

防災のヒント

糸魚川市駅北大火のような災害は、いつでも起きてもおかしくありません。いざという時に自分の身を自分で守れるように、また、少しでも災害を防ぐことができるように、日頃から防災知識を身につけていきましょう。

消防力の強化を目指して！防災設備を充実

其の一

駅北大火を踏まえた火災等の災害に対する備えとして、消防水利をはじめとする防災設備を拡充・整備しました。ハード（施設や設備）面での消防力強化の取組を、2号にわたって紹介します。

防火水槽・自然水利活用整備箇所図



- 防火水槽
- 新設した取水せき (せき板は水路内に格納)
- 消火栓 (地上式へ)
- 防火水槽送水管 (令和2年度完成予定)
- 新設した取水口
- ▲ 消雪井戸取水施設

箇所図のココ!

用水取水口の整備

【奴奈川用水】取水口を4か所新設、取水せきを2か所新設
【城の川】取水口を3か所新設



せき板と投入口



投入した様子

より多くの消防車が、用水の水を使えるよう、取水口と取水せきを増設しました。みいちゃん通りを流れる奴奈川用水に新設した取水せきには高さ約30cmのせき板が2枚あり、投入口の枠に沿って落とすことで水が溜まります。消防車は溜まった水を取水口から吸い上げ、放水することができます。

有事には上流の姫川の水門を開けると水量を増やすことができますが、水が届くまでの約1時間を大型の防火水槽(200トン、100トン)でまかなうことにしています。

箇所図のココ!

消火栓を地下式から地上式に改修

全6か所

消火栓を地下式から地上式に改修しました。消火栓にホースを早くつなげられるようになったほか、地上に出すことで消火栓の場所を見つけやすくなりました。



地下式



地上式



第01歩!

糸魚川駅寄りから日本海方面を見たところ



「駅前通り(ヒスイロード)を紹介します」

飲食店等のお店が立ち並ぶ駅前通りですが、何より海がとても近いことに驚きました！糸魚川駅の日本海口から真っすぐ350m程進むと日本海が一望出来ます。海とは無縁の生活を送っていた私にとって、身近に海があることはとても新鮮で、歩いていて気分が高まります。

駅北大火復興集落支援員 岡尾支援員